

# 「元気印」本県38社

東京商工リサーチ福岡支社は、2021年4月～22年3月に出了された決算で業績が好調だった九州・沖縄の「元気印」企業を发表了。本県は38社で前年度比17社増、総売上高も279億円から518億円と大幅に増加。新型コロナウイルス禍に伴う行動制限が緩和されたことで、九州・沖縄全体でも社数、売上高ともにV字回復となった。

## 九州・沖縄 21年度業績好調企業

### 制限緩和で好転 建設土木躍進も

元気印企業は、最新の決算(単体ベース)で売上高3億円以上、純利益300万円以上を計上し、2期連続10%以上の増収や3期連続黒字などの基準を満たした企業などが選ばれた。本県38社のうち、売上高トップは大和開発(宮崎市)で82億4800万円。県防災拠点庁舎や宮崎市郡医師会病院の新築工事など大型案件を手がけ、21年6月期決算では売上高が過去最高を更新した。

2位は龍南建設(同)で

30億1500万円。国道10号都城道路や東九州道など公共工事の受注増が寄与した。3位は日本情報クリエイト(都城市)で26億1700万円。不動産業界向けのクラウドサービスが堅調に伸びており、3年連続のランキングとなった。4位はぎょうぎの丸岡(同)で25億7800万円。コロナ拡大に伴う内食需要の高まりに加え、宮崎市のギョーザ消費量全国1位を目指す官民の取り組みも後押しとなった。5位は三桜電設(延岡市)で25億4700万円。主力受注先の一つである旭化成グループの新規設備投資などが引き上げた。

九州・沖縄全体では153社(46.0%)増の485社で、3年ぶりの増加。コロナ前19年度の473社を上回った。ランキングした企業の売上総額は7283億円(89.4%)増の1兆5426億円。3年ぶりに1兆円を超え、現在の基準となった10年度以降で2番目の高水準となった。売上高トップはイオン九州(福岡)で4811億9900万円。20年9月にグループ会社のマックスパリュ九州、イオンストア九州を吸収合併し事業規模を拡大したことで、増収額も130億1500万円で首位となった。

増益額トップは集積回路製造の三井ハイテック(北九州市)で63億500万円。増収率1位は美容商材卸売のBJC(福岡市)で472.6%。20年にリリースしたファンデーションが爆発的にヒットし業績を拡大した。増収率8位には解体工事の日向栄進産業(宮崎市)がランキング。地元建設業者からの受注が好調で大幅増収を達成した。

東京商工リサーチ宮崎支店の岩崎浩資朗氏は「ウィズコロナにかじが切られたことで全体的に好転した。特に大型の官公庁案件により資材卸業者を含め建設・土木の躍進が目立った」と分析。「変革と企業努力で成長、回復する会社が多数登場しており、こうした企業場が引き続き本県経済をけん引していくことを期待したい」と総括した。(樋口由香)

#### 県内「元気印」企業(売上高順)

順位	企業名	所在地	売上高(円)
1	大和開発	宮崎市	82億4800万
2	龍南建設	宮崎市	30億1500万
3	日本情報クリエイト	都城市	26億1700万
4	ぎょうぎの丸岡	都城市	25億7800万
5	三桜電設	延岡市	25億4700万
6	真栄産業	都城市	24億700万
7	相愛会	小林市	18億9800万
8	朝日サイエンス	宮崎市	18億5800万
9	富岡建設	日南市	18億5100万
10	システム・ナイン	都城市	18億600万
11	南日本ネットワーク	宮崎市	16億6800万
12	永倉建設	都城市	15億2900万
13	西ノ原牧場	小林市	14億1600万
14	第一ビル管理	宮崎市	13億900万
15	緒方組	小林市	12億6700万
16	カゲヤマ	宮崎市	12億5800万
17	内山建設	日向市	12億500万
18	コーポレーション・クリエイト	西都市	11億200万
19	西日本アルミ建材	宮崎市	9億7500万
20	河野建設	西米良村	9億3400万
21	旭興産	宮崎市	8億1200万
22	ライス	宮崎市	7億7900万
23	上村開発	都城市	7億3000万
24	日向栄進産業	宮崎市	7億2800万
25	宮崎県測量設計事業	宮崎市	5億8800万
26	共立実業	西米良村	5億2600万
27	F・C	宮崎市	5億2200万
28	平原設備	日南市	4億8800万
29	関谷	国富町	4億6900万
30	アクティブ	宮崎市	4億6000万
31	九州電通建設	都城市	4億5800万
32	入中建設	日南市	4億4900万
33	柴塗装	宮崎市	4億4700万
34	長嶺商会	国富町	4億4100万
35	インターテクノ	宮崎市	3億9400万
36	昭栄	延岡市	3億8300万
37	日興電工	西都市	3億6700万
38	福島土建	都城市	3億700万

州(福岡)で4811億9900万円。20年9月にグループ会社のマックスパリュ九州、イオンストア九州を吸収合併し事業規模を拡大したことで、増収額も130億1500万円で首位となった。